

平成25年度 上田市立菅平小・中学校 学校自己評価表

学校教育目標		めざす子どもの姿（中期的目標）	
郷土を拓く 大地の教育	①自分で考え、判断し、行動できる子ども ②自分や友達の良さを認め合える子ども ③仲間と協力して課題を解決していこうとする子ども ④自らを鍛える逞しい子ども ⑤郷土に誇りを持ち、郷土を愛する子ども		
	今年度の重点目標		
	1	自分から進んで学習を進められる児童・生徒の育成をめざす。	
	2	互いの良さを認め合い、前向きに取り組む集団生活を目指す。	
3	菅平の産業に学び、郷土に生きる人材を育てる。		
領域	対象	評価項目	評価の観点
学 校 教 育	学習指導	小中連携の中で、児童・生徒の学びの質の向上を図る。 (TT学習を通して)	① 子どもは、学習に興味を持ち「授業が分かり易い」「興味が持てて楽しい・面白い」など、意欲的に学ぼうとしているか。 ② 小・中学校の先生が連携して授業を行っていることで、子どもの学習意欲は高まっているか。
		重点① 9年間の学習過程のあり方や、各学年の発達に応じた適切な指導のあり方を追究する。	③ 子どもは、各学年の学習内容を理解して、進級・進学への意欲を高めているか。 ④ 学校の授業（教育活動）は、低学年から高学年、小学校から中学校への連携が取れているか。
	生徒指導	教師自らが子どもの良さを伝え、児童・生徒の意識を啓発する。	⑤ 先生は、友だちや自分の良いところ・努力しているところをたくさん紹介しているか。 ⑥ 子どもは、先生や友だちから自分の頑張りを認めてもらうことで、「自分もがんばろう」と考えているか。
		重点② 小中それぞれの段階に応じたコミュニケーション能力や、より良い関わり方を身につける。	⑦ 子どもは、友達と協力して、進んで学習活動や行事に取り組んでいるか。
	キャリア教育	地域との交流を通して、この地に生きることの喜びを実感させる。 重点③	⑧ 地域との交流（体験や作業を含む）は、子どもに菅平の素晴らしさを伝えているか。 ⑨ 子どもは、菅平についての学習や栽培・体験活動などを通して、地域に育つ喜びを感じているか。
学 校 運 営	学校作りへの参加	教育課題を明らかにして学校作りに参加する職員。	⑩ 先生は、子どもの様子に目を配り、一人ひとりの目標や課題について応援しているか。 ⑪ 保護者は、学級や学校からのお便りに目を通してしているか。 ⑫ 保護者は、困ったことや気になることを先生に連絡しているか。 ⑬ 保護者は、子どものがんばりを認めているか。（授業参観や懇談会、スキー活動、家庭学習、お手伝い等を通して） ⑭ 子どもは、目標や将来の夢について、家庭で話題にしているか。
		菅平小・中学校の教育を考える保護者。	
	その他	楽しい学校生活	⑮ 子どもは、毎日楽しそうに学校へ通っているか。

○ 評価基準 A…そう思う B…ややそう思う C…あまりそう思わない D…そう思わない